

# 令和5年度施政方針 基本理念

「子どもから高齢者まで、すべての人が笑顔にあふれ、誰もがチャンスをつかめるまち」

## 1 子育て支援策の充実 最優先施策



～「社会の宝」である子どもを産み育てやすい環境を整えるために～

- ・妊娠前から子育てまで切れ目のないサポート  
〈産後ケア事業、出産・子育て応援交付金事業〉
- ・計画的な学校環境の整備  
〈南小学校校舎・尾田蒔中学校体育館の大規模工事のための実施設計〉
- ・民間保育施設の整備  
〈国庫補助金を活用した民間保育施設の建替えに対する助成〉
- ・ランドセルの購入補助〈令和6年度入学児童に限度額5万円〉
- ・学校給食費補助拡大の継続〈補助率45%〉
- ・オーガニック食材の活用についての調査研究〈安心・安全な給食、食育の推進〉
- ・ICT教育の推進〈1人1台の学習用端末による「個別最適な学び」の推進〉
- ・英語教育の充実〈小学校低学年からの外国語教育の推進、英語土曜学習講座・英語技能テストの実施〉
- ・教育相談事業の強化〈適応指導教室等に対する人的な環境の整備、子ども家庭総合支援拠点との連携〉

## 2 行政改革による、さらなる財政の健全化

～将来に責任の持てる財政運営 行政改革の推進、行政評価の実施による事業の適正な遂行～

- ・財政の健全化〈創意工夫による財源確保、経常経費の削減〉
- ・秩父市DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画の策定  
〈自治体情報システムの標準化・共通化、オンライン手続きの導入〉
- ・マイナンバーカードの普及と利用促進
- ・デジタルデバイド（情報格差）対策〈シニア向けのスマホ教室、相談会の開催〉
- ・スマートシティの推進〈貨物混載事業や遠隔治療など、社会実装に向けたプレサービスを開始〉
- ・「デジタル田園都市国家構想」に基づく物流、交通、観光分野の先進サービスの提供
- ・関係人口・定住人口増加のための取り組み  
〈「転職なき移住」を実現できる秩父市の優位性をPR、婚活支援事業〉
- ・広域連携（ちちぶ定住自立圏）の推進〈し尿処理事業の広域化〉
- ・県立4高校における高校魅力化の取り組み



## 3 公共施設の有効活用

～将来の財政負担軽減のため、秩父市にある約1,300棟の公共施設の統廃合や長寿命化、有効活用～

- ・ファシリティマネジメントの推進
- ・不用施設の解体〈旧荒川幼稚園の解体、利用予定のない市有地の売却を含めた処分の推進〉
- ・旧秩父東高等学校の活用策の具体化  
〈老朽化した公共施設の機能集約の拠点として基本構想の策定〉
- ・芸術に親しめる環境づくり〈公共施設における美術館機能の付加〉
- ・影森グラウンド内の多目的グラウンドの人工芝化
- ・文化体育センター第2アリーナの大規模改修工事の設計業務実施



2月21日に開会した市議会3月定例会において、北堀篤市長が発表した施政方針の概要「重点6項目」を抜粋してお伝えします。

（〈 〉内は具体的な内容）

詳細はHP

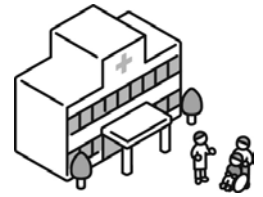


## 4

## 地域医療・福祉の充実

## ～地域医療体制の確保 地域福祉の充実～

- ・秩父市立病院の診療体制の充実、経営改善、輪番制の二次救急体制の堅持  
〈医療スタッフの確保や勤務条件の改善〉
- ・産科医療体制の維持〈市内産科診療所への財政支援の継続〉
- ・地域医療体制の堅持  
〈埼玉県、秩父郡市医師会、秩父郡市歯科医師会、秩父郡市薬剤師会、秩父地域4町との連携〉
- ・看護師の確保〈秩父看護専門学校への支援の継続・看護学生に対する奨学金制度〉
- ・高齢者支援策の充実  
〈バス回数券の購入補助、免許返納者に対する鉄道、バス、タクシーの利用助成などの移動支援、補聴器購入費の助成〉
- ・障がい者福祉事業の推進  
〈秩父市障がい者福祉計画の見直し、現計画に基づく各種施策の推進〉
- ・医療的ケア児の受け入れの推進



## 5

## 企業誘致と経済の活性化

## ～企業誘致や中心市街地の活性化による地域経済の再生「全国植樹祭」の準備等、環境分野の取り組みの推進～

- ・秩父市の地域特性をアピールした、製造業、先端産業、観光産業、研究機関等の企業誘致
- ・観光振興〈「御花畑駅」を花のある景観に、西武秩父駅前にサインモニュメントを設置〉
- ・テーマ性のある街並み形成の推進〈空き物件を活用したりノバージョンやイベント助成〉
- ・ジオパーク秩父の推進  
〈「第13回日本ジオパーク全国大会in関東」秩父会場における記念講演会や分科会、ジオツアー等の実施〉
- ・地域経済の再生
- ・首都圏に近い地の利を活かしたテレワーク・ワーケーションに対応できる地域・会社づくりの支援
- ・雇用確保策の充実〈3月に終了する「地域雇用活性化推進事業」への再応募〉
- ・令和7年度「全国植樹祭」の準備
- ・不適正な土砂等の堆積を規制する条例改正
- ・林業雇用の創出〈秩父農工科学高校との連携、自伐型林業事業者の確保〉
- ・秩父産木材を利用した公共施設の建設・改修事業、秩父産木工製品の利用促進を都市部の自治体へ働きかけ
- ・将来、祭りの屋台部材を秩父産木材により調達できるよう、市有林の一部を「まつりの森」として整備
- ・有機農業・地産地消の推進、農業者支援〈有害鳥獣対策、就農対策、農機具等の助成〉
- ・カーボンゼロ社会の推進



## 6

## 安心・安全に暮らせる社会の実現

## ～市民の安心・安全を守るための危機管理体制強化 将来を見据えたまちづくりの推進～

- ・家庭用防犯カメラの設置費用に対する補助制度
- ・空き家対策の推進
- ・消防団員の処遇改善〈災害時の出動に対し出動報酬を支給〉
- ・大滝中津川地区への支援〈物資搬入、大滝国保診療所による往診、保健師による巡回〉
- ・「健康長寿」秩父の実現〈健康づくり計画「健康ちちふ21」の推進〉
- ・秩父保健センターの将来検討
- ・フレイル予防の取り組み、通いの場づくり
- ・道路インフラの整備
- ・通学路をはじめとする交通安全の推進〈道路標示等安全施設の整備〉
- ・秩父陸橋の平面化事業の推進、長尾根バイパス・定峰峠トンネルの整備の要望



# 令和5年度当初予算

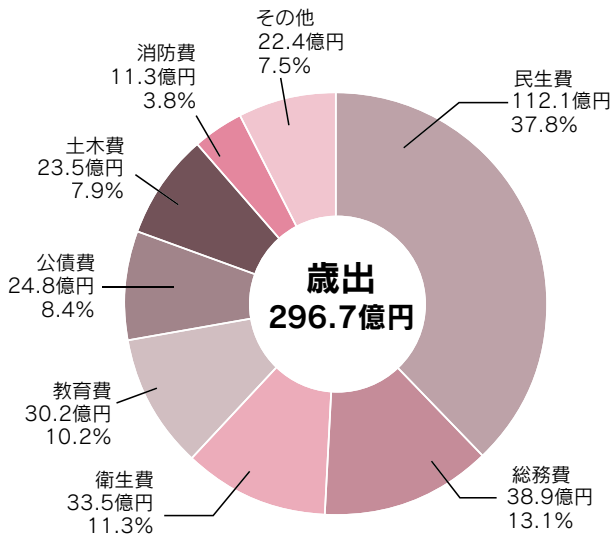
一般会計予算額 296億7千万円

(前年度比5.8%)

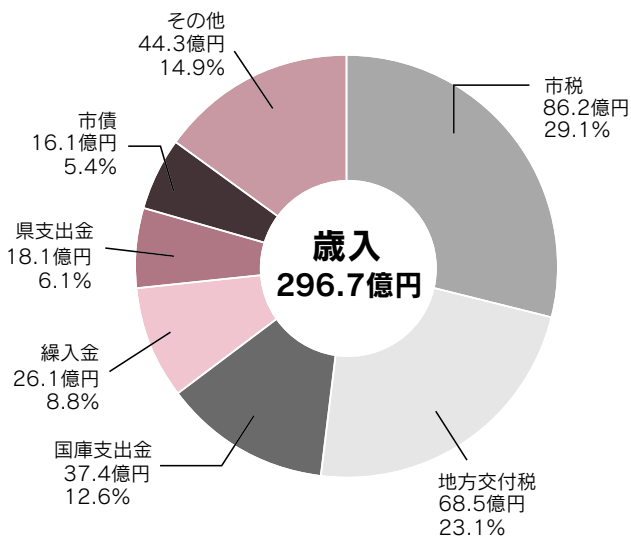
令和5年度予算が、3月に行われた市議会定例会で決されました。

体育施設整備事業や、学校給食費の公会計化による学校給食管理運営事業の増額などにより、令和5年度予算は前年度と比べ規模が拡大しました。出産祝金、入学準備品購入補助金など継続事業のほか、新たな事業として、子育て支援、地域医療・福祉の充実に関する事業や、公共施設の有効活用など、安心・安全に暮らせる社会の実現に向けた事業を盛り込みました。今後も、満足度の高い市民サービスの提供を目指し、事業を進めていきます。

## 一般会計の歳出



## 一般会計の歳入



### 一般会計予算の概要

#### 【歳入の概要】

新型コロナウイルスの影響により落ち込んでいた経済活動の再開による市民税の増額、学校給食費の公会計化による給食材料費の実費負担分の増額などを見込みました。また、市にとって重要な収入である地方交付税は、国の地方財政計画により、地域のデジタル化推進関連の経費などの増額が見込まれています。

#### 【歳出の概要】

民生費には、出産祝金、認定子ども園施設整備補助金などを盛り込みました。総務費には、旧秩父東高利活用基本構想策定事業や、大滝国保診療所移転事業などファシリティマネジメントに関する経費などを計上しました。

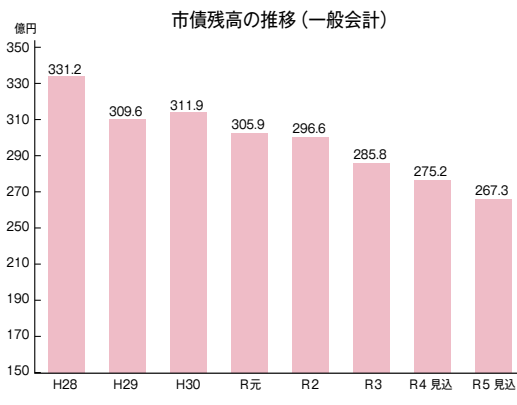
衛生費には、広域化後のし尿処理に関する経費などを、教育費には学校給食費の公会計化に関する経費を計上しました。

#### 【用語解説】

**地方交付税**…全国で同水準の行政を行うために交付される財源  
**市債**…市の借入金  
**民生費**…児童、高齢者、障がい者福祉のための経費や生活保護の経費  
**総務費**…市の計画の策定や推進、内部管理、選挙等にかかる経費

#### 【市債残高の状況】

令和5年度末の市債残高は約267億円となり、大規模事業の完了などの要因で、令和4年度末と比べて約8億円の減少となる見込みです。令和4年度以降も基金を活用した繰上償還などにより市債の抑制を進め、残高は減少する見込みです。



**衛生費**…市民の健康づくり、環境保全のための経費  
**教育費**…幼稚園、小学校、中学校などの運営・整備にかかる経費  
**ファシリティマネジメント**…施設・設備などを最適な状態で管理活用すること





「子どもから高齢者まで、すべての人が笑顔にあふれ、

## 令和5年度 注目の事業

### 子育て支援の充実

#### ●入学準備品購入補助金【継続】

〔1,925万円〕

令和6年度小学校入学児に対し、ランドセル購入費補助金（上限5万円）を支給します。

#### ●出産祝金【継続】

〔4,840万円〕

出産にあたり第1子12万円、第2子30万円、第3子以降50万円（第2子以降は分割支給）を出産祝金として現金支給します。

#### ●学校給食費公会計化【新規】

〔2億7,506万6千円〕

小中学校教職員の事務負担を軽減し、本来の教育業務に集中できる環境を整備します。

#### ●子育て支援拠点の整備、相談機能の強化【継続】

〔8,781万1千円〕

子育て環境支援相談業務や教育相談業務に関する環境整備と機能強化を図ります。

### 公共施設の有効活用

#### ●旧秩父東高利活用基本構想策定事業【新規】

〔1,200万円〕

施設の有効活用を図るため、旧秩父東高の利活用基本構想を策定します。

#### ●大滝国保診療所移転事業【継続】

〔1億円〕

ファシリティマネジメントの推進と地域住民の利便性向上のため、大滝総合支所内に移転するための工事を行います。

#### ●影森グラウンド改修事業【継続】

〔3億2,031万円〕

影森グラウンド（多目的グラウンド）の機能性向上を図るため人工芝化を行います。

### 医療・福祉の充実

#### ●高校生通学定期券購入費助成事業【拡充】

〔1,221万円〕

従来の制度に加えて、秩父郡市内に所在する高等学校に通学する場合は補助額を増額し、公共交通機関の利用促進と高等学校の存続につなげていきます。

#### ●病院改修事業【継続】

〔1,155万円〕

市立病院の老朽設備（受変電設備）を更新し、診療環境の維持を図ります。

#### ●おでかけ菜々バス利用券交付事業【継続】

〔195万円〕

65歳以上の高齢者への路線バス利用支援としてバス利用券を交付します。（令和4年度当初から4回に拡充した分を令和5年度も継続）

### 企業誘致と経済活性化

#### ●空き店舗対策事業【新規】

〔2,240万円〕

商店街が実施する空き店舗等のリノベーションに補助を行い、地域のにぎわい創出、遊休物件のリノベーション促進を図ります。

#### ●秩父市地場産業センター管理事業【新規】

〔4,000万円〕

市有となった地場産業センターについて、秩父地域おもてなし観光公社を指定管理業者として管理運営を委託し、適切な運営を図ります。

#### ●地域活性化企業人受け入れ事業【拡充】

〔2,696万8千円〕

新たに民間企業の社員1名を一定期間受け入れ、民間のノウハウや知見を活かして地方創生分野など市の魅力向上につながる業務に従事してもらい、地域活性化を図ります。

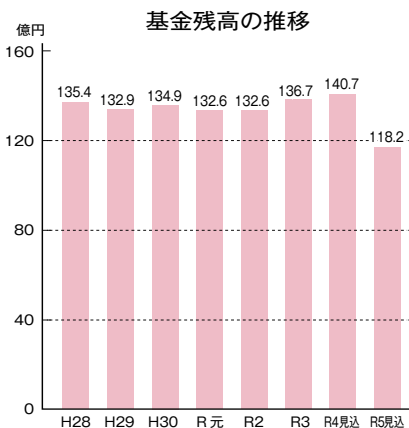
### 安心・安全な社会の実現

#### ●消防団員出動報酬【新規】

〔1,130万円〕

消防団員の火災などの災害出動実績や訓練等への参加実績に応じて出動報酬を支給します。

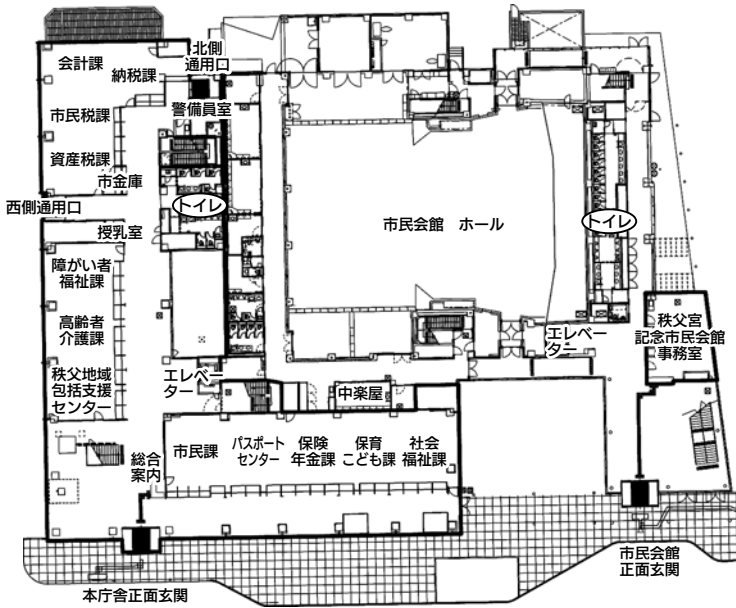
問 特別会計、企業会計の予算の概要は市HPでご覧いただけます。



【基金残高の状況】  
一般家庭での貯金にあたるのが「基金」です。市では、計画的に基金への積み立てを行い、財源を必要とするときに取り崩しを行っています。平成29年度では市債償還の財源として取り崩したため残高は減少しましたが、平成30年度末にはふるさと納税寄附金の基金への積み立てなどにより増加しました。令和元年度以降は横ばい傾向にありましたが、令和3・4年度は普通交付税の追加交付分の一部を基金に積み立てたことなどにより増加しています。市民1人当たりの基金残高は、県内の他市町村と比較して高いレベルにあります。今後も市債と基金のバランスに配慮しながら、基金の使い道を決めていきます。

# （本庁舎・市民会館 配置図）

## 1階



# 4月から市役所の組織が 変わりました

新たな政策課題への対応や事務の効率化を図るため、4月1日付で市の組織の再編を行いました。

- ・市長室の名称が**総合政策部**に変わりました。
- ・**農林部**を新設し、農林業振興や全国植樹祭の準備を担当します。
- ・秘書広報課を**秘書課**と**広報広聴課**に分け、広報広聴機能を強化します。
- ・産業観光部に**先端技術推進課**を新設し、先端技術の推進や企業誘致を担当します。
- ・収納課を**納税課**に、こども課を**保育こども課**に、農政課を**農業政策課**に名称変更し、わかりやすい課名にしました。

☎総合政策課 ☎22-2823

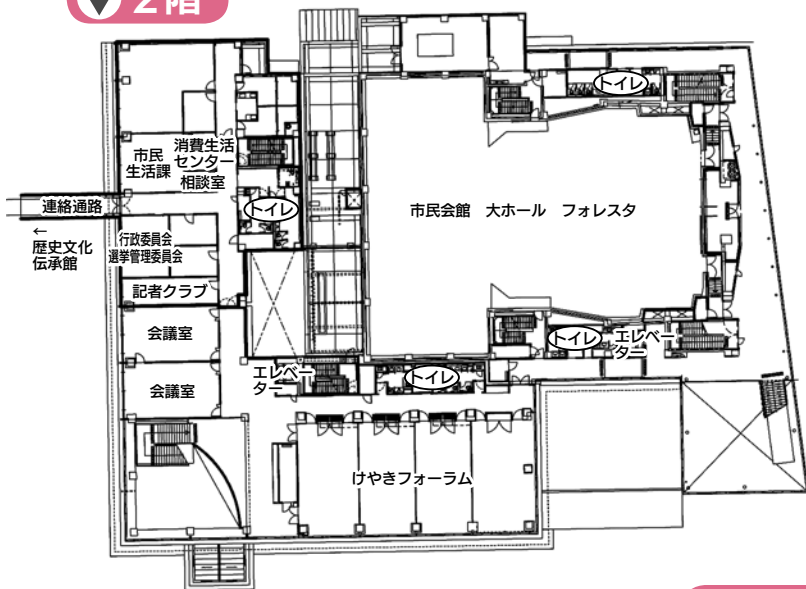
## 組織の変更に伴う各課所の 配置場所について

市役所本庁舎および歴史文化伝承館の各課所の配置が4月より一部変更となりました。配置場所は配置図を参照してください。

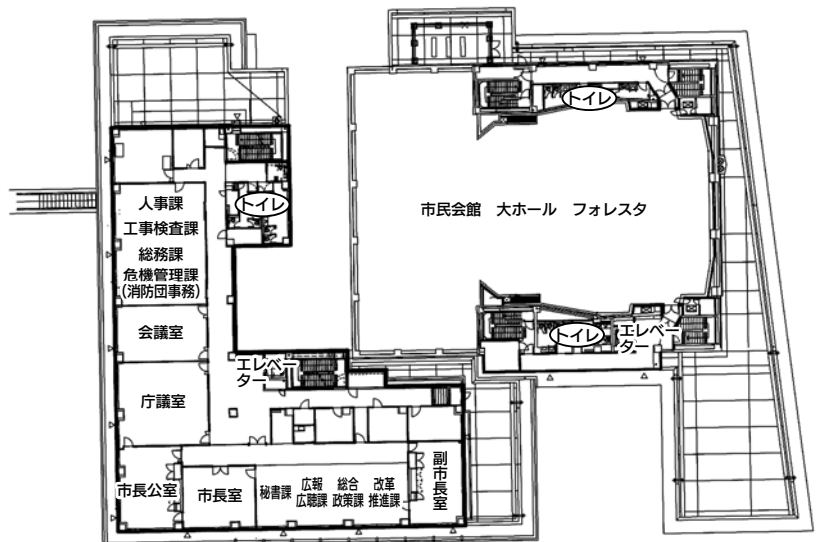
☎管財課 ☎22-2208



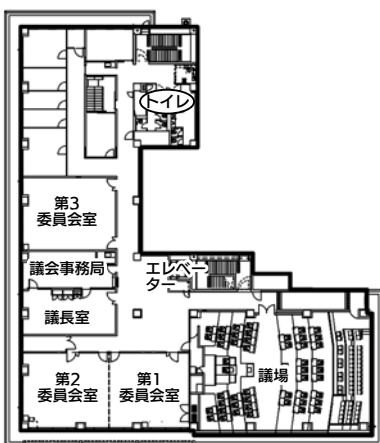
## 2階



## 3階

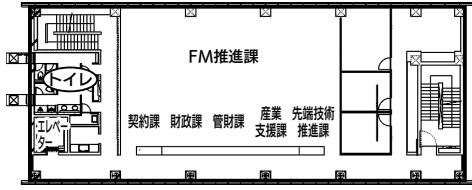


## 4階

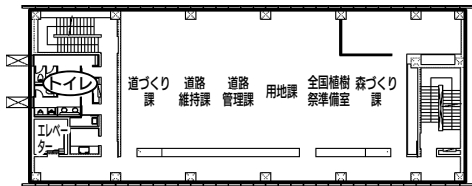


# （ 歴史文化伝承館 配置図 ）

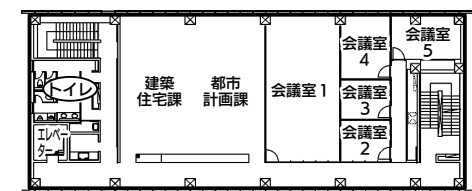
## 3階



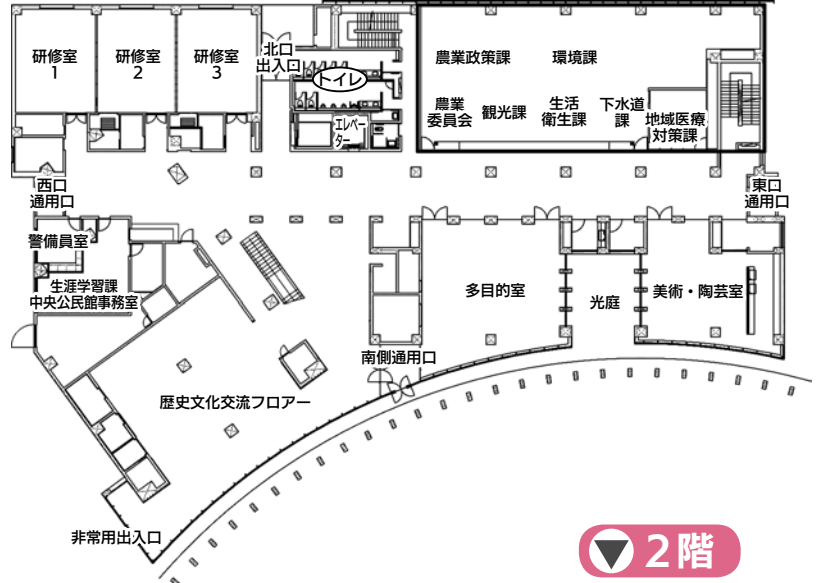
## 4階



## 5階



## 1階



## 2階

